



**甲賀衆結束の鎮守の社
柏木神社（水口町北脇）**

もとは若宮八幡宮と称し、水口柏木地域の伊勢神宮荘園の総鎮守で、地域の甲賀衆から信仰を集めました。



このコーナーでは、日本遺産に認定された「忍者」のストーリーを構成する文化財を紹介します。



● **甲賀衆とは**
甲賀流忍者の実像は「甲賀衆」と呼ばれた「地侍」たちでした。戦国時代、大きな力を持った大名が現れなかった甲賀では、彼ら甲賀衆が、「甲賀郡中惣」という自治組織を営んで、互いに連携して地域を守っていました。時には、多数決を用いて物事を決めており、「みんなで集まり、話し合いで決める」、これが忍者の里の掟でした。

閩 歴史文化財課 調査管理係
☎ 69-22250
☎ 69-22293



もったいないを
「笑顔」と「絆」に

フードバンクびわ湖 理事長 曾田俊弘さん



今回は、さまざまな理由で、まだ食べられるにもかかわらず廃棄される食品を引き取り、県内の子ども食堂や生活に困っている方などへ無償提供している「フードバンクびわ湖」の曾田さんにお話を伺いました。

🌟 **活動をはじめたきっかけは？**

私は11年前から、浄土宗滋賀教区の青年会の活動として、教区内のお寺に檀家さんからお供えされた浄米のお下がりのご喜捨を募り、必要とされる団体に寄付する「近江米一升運動」に取り組んでいました。余っている食品を持ち寄り、寄付する活動を「フードドライブ」といいますが、このフードドライブの輪をお寺だけでなく県内各地に広げていければと思い、2年前に「フードバンクびわ湖」を設立しました。

くという形で食材を集めています。また学校の休校中は、行き場を失った給食の食材を引き取らせてもらっていました。こうして集めた食材を、ボランティアの皆さんの協力のもと、小分けにして生活に困っている方たちや子ども食堂、児童養護施設などに無償で配布しています。

🌟 **どんな活動をされていますか？**

企業や農家から、賞味期限が迫っている食品のご寄付を募るほか、県内のイベント等でフードドライブのブースを出し、参加者にご家庭にある食品を持参していただ



▲食材の仕分け作業をするボランティアの皆さん

🌟 **私たちにできることは？**

まずは、食品ロスを出さないよう、食材を買いすぎず、使い切ることを心がけていただきたいです。どうしても食べきれない食材は、甲賀市の浄福寺(水口町北脇557)や県内各地に設置している「フードボックス」までご持参いただけるとありがたいです。賞味期限まで1カ月以上ある食品や飲料、調味料のほか、おむつや日用品も受け付けています。また、食品管理・仕分け・配達の人手や活動資金も足りていないため、そういった面でもご協力いただくと助かります。

Deaie Koka!

編集・発行
甲賀市役所
〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 FAX 0748-63-4086
業務時間 8時30分～17時15分(窓口延長日を除く)

甲賀市の情報は、ホームページ・facebookでもご覧いただけます

● 甲賀市ホームページ
<http://www.city.koka.lg.jp/>

● 甲賀市facebook
<http://www.facebook.com/city.koka>



甲賀市の人口の推移
R2.4.30現在

- 総数 …… 90,458 (-52)人
- 男 …… 45,273 (-21)人
- 女 …… 45,185 (-31)人
- 世帯数 …… 36,259(+78)世帯

※()内は前月比